

ホコバテイキンザクラ

学名 *Jatropha hasata*

科名 トウダイクサ

別名

区分 まちかど しょくぶつ
街角の植物

分布 にし しょとうげんさん
西インド諸島原産

葉の形 だえんけい ほこばじょう
楕円形、銚葉状

葉の縁

葉の先 えいせんけい
鋭尖形

葉の種類 たんよう
単葉

葉の付方 たいせい
対生

葉の基部

実の種類 さくか
蒴果

花・萼色 はな がくいろ あかいろ ももいろ
赤色、桃色



説 明

せんこうしよく ちい はな えださき たすう き はな
鮮紅色の小さな花を枝先に多数咲かせます。花は
さくら はなびら まい ととの かたち は
桜のような花弁を5枚もち整った形をして、葉の
かたち
形によってホコバテイキンザクラとテイキンザクラ
があります。テイキンザクラにはももいろ しゆるい
桃色の種類もありま
す。たか じょうりよく ちゅうよく
高さ3mくらいになる常緑の中木です。